

Today's goal: 身の回りのものについて説明しよう。

This is my pen. (これはわたしのペンです。)

読み ディス イズ マイ ペン

That is my pen. (あれはわたしのペンです。)

読み ザット イズ マイ ペン

☆Point☆

- ・ **this**「これ(は)」は近くにあるもの、**that**「あれ、それ(は)」は遠くにあるものを指す。
 - ・ 主語が **this** や **that** のとき、「～です」という動詞には **is** を使う。(is も **be 動詞** のうちの1つ。)
 - ・ 「これ[あれ]は…です」というときは、**This[That] is …**と表す。英語の文の語順は「主語+動詞…」となる。
 - ・ that is は、**that's** と短縮形で使うことが多い。(発音はザッツ) ※**this is** は短縮形にしない。
 - ・ 「～です、～である」を表す動詞は **am, are, is** であり、これらを「**be 動詞**」と呼ぶ。
- 主語によって be 動詞を使い分ける必要がある。

☆ 今までに出てきた主語と be 動詞の組み合わせをまとめると次の表のようになります。

主語	be 動詞
I	am
you	are
this, that	is

◎ 「わたしの○○」や「あなたの○○」は、**my ○○, your ○○**のように使います。(例: わたしのペン…my pen, あなたの箱…your box)

Step1 それぞれ文の形と意味を見比べながら、正しい方の記号を○で囲みなさい。

(1) This (ア am ・ **イ is**) my book. (これはわたしの本です。)

(2) That (**アイ is** ・ イ are) your notebook. (あれはあなたのノートです。)

(3) You (ア is ・ **アイ are**) Tomoya. (あなたはトモヤです。)

(4) (ア This's ・ **アイ That's**) my guitar. (あれはわたしのギターです。)

↑ **this is は短縮形にしない。**

Step2 日本語の意味になるように、()にあてはまる語を書きなさい。

(1) これはぼくのユニフォームです。

(2) あれはわたしのネコです。

(**This**) is my uniform.

(**That's**) my cat.

☆ be 動詞を入れた方がいいかな? に気が付けたかな?!

Class (組): No. (番号): Name (名前):

(3) これはあなたのラケットです。

(This) (is) your racket.

(4) あれはわたしの DVD です。

(That's) (my) DVD.

あれは ~ です

わたしの DVD

Step3 日本語の意味になるように、() の中を並び替えなさい。

(1) これはあなたの傘です。 (your umbrella / this / is / .)

This is your umbrella.

? ※ピリオド忘れずに!

(2) あれはわたしの犬です。 (dog / that's / my / .)

That's my dog.

Challenge (チャレンジ問題)

今、自分のまわりにあるものを this や that を使って「これ[あれ]は…です」と紹介しましょう。

「わたしの」や「あなたの」もつけて表現してみましょう。下の4線にできるだけたくさん書こう!

※物や文房具などの単語は、教科書 P.31 の Tool Box を参考にしたり、自分で調べたりしてもかまいません。できるだけ知っている単語 (すでに学習した単語) が使えるといいですね。)

例: This is my eraser. (これはわたしの消しゴムです。)

(例) This my pen. This is my notebook.

That is your cup. That's your pencil.

学習の振り返り☺

- ・ 今日習ったことは理解できた 3 (できた) ・ 2 (少しわかった) ・ 1 (ほぼわからない) ・ 0 (全く×)
- ・ 学習に積極的に取り組むことができた 3 ・ 2 ・ 1
- ・ 今日学んだこと・感想・質問など(必ず一言は書く!)

〈先生からのメッセージ〉

今日は be 動詞の「is」でした! これで be 動詞が全種類出てきましたが、区別はつきますか?! 授業が始まってからも確認していきましょう!

Class (組): No. (番号): Name (名前):